

	令和5年度行政事業レビューシート					(消費者庁)	
事業名	地方モデル事業			担当部局庁	消費者庁		作成責任者
事業開始年度	令和2年度	事業終了 (予定)年度	終了予定なし	担当課室	地方協力課		課長 加藤 卓生
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-			関係する 計画、通知等	消費者基本計画(令和2年3月31日閣議決定、令和3年6月15日改訂)、地方消費者行政強化作戦2020(令和2年4月1日)		
政策	消費者政策の推進			主要経費	その他の事項経費		
施策	(4)地方消費者行政の推進						
政策体系・評価書URL	https://www.caa.go.jp/policies/evaluation/						
事業の目的 (5行程度以内)	厳しい人的・財源的制約の下で地方消費者行政の政策効果を最大限に高めることが求められているところ、消費者庁において本事業を実施し、新たな行政手法や実効性のある事業モデルを構築し、全国に展開することを通じて、全国に共通する地方消費者行政の課題の解決を図る。						
現状・課題 (5行程度以内)	地方における厳しい人的・財源的制約のなか、消費生活を取り巻く環境は情報通信技術の高度化、国際化等により大きく変化し、さまざまな新しい商品やサービスが次々と登場している。消費者トラブルは誰にでも起こりうる課題となっている中で、地方消費者行政の政策効果を高め、このように多様化・複雑化する政策課題に対応するため、広域連携や官民連携等の新たな手法を活用しつつ、地域の関係者が一体となって取り組む体制を整備することが必要である。						
事業概要 (5行程度以内)	国が公募した民間事業者・団体等をプラットフォームとして、地方公共団体や地域の関係者との連携を図りつつ、効率的かつ効果的に事業を実施することにより、新たな行政手法や実効性のある事業モデルを構築する。さらに、実施した事業の成果や優良事例を各地方公共団体に横展開する。						
事業概要URL	https://www.caa.go.jp/policies/policy/local_cooperation/local_consumer_administration/advancedmodel/index.html						
実施方法	委託・請負						
補助率等	-						
予算額・ 執行額 (単位:百万円) (インプット)			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
	予算の 状況	当初予算(A)	96	107	105	107	90
		補正予算(B)	-	-	-	-	
						-	
						-	
						-	
						-	
						-	
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	
		予備費等(E)	-	▲ 20	▲ 13	-	
	計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	96	87	92	107	90	
	執行額(G)		95	76	90		
	執行率(%) =(G)/(F)		99%	87%	98%		
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]		99%	71%	86%			
令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算項・目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)		
	(項)	消費者政策費			モデル事業の規模及び事業実施数の見直しによる減額		
	(目)	消費者政策委託費	107	90			
	(目)	諸謝金	0.1	0.1			
		その他	▲ 0	▲ 0			
	計(A)		107	90			

事業に関する KPIが定められて いる閣議決定等	URL																											
	該当箇所																											
事業所管部局による点検・改善																												
点検結果	本事業は、広域連携や官民連携等の新たな行政手法を活用し、地方消費者行政における課題解決を目的としている。支出先の選定に当たっては、外部委員を含む委員会を設置し、厳正な審査を行うなど、妥当な手続きを実施している。 毎年度、地方消費者行政における課題解決に資する内容の事業を実施し、新たなモデルを構築している。構築したモデルは、事業成果を講演会・説明会を通じて発信する、地方自治体等に個別に働きかけを行う、消費者庁ウェブサイトに掲載する等により、全国的な横展開につなげ、地方消費者行政の更なる充実・強化につなげている。													目標年度における効果測定に関する評価（令和〇年度実施）														
改善の 方向性	本事業は所期の目的に沿って実施しており、引き続き、事業の適正かつ効率的な執行、コスト削減等に引き続き取り組んでいく。																											
外部有識者の所見																												
行政事業レビュー推進チームの所見に至る過程及び所見																												
現状通り	引き続き、効率的な事業の執行に努めていただきたい。																											
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況																												
現状通り	引き続き、地方消費者行政における課題解決に向けて、効率的な事業の執行に努める。																											
過去に受けた指摘事項 と対応状況	公開プロセス・秋の年次公開検証（秋のレビュー）における取りまとめ																											
	上記への対応状況																											
	その他の指摘事項																											
	上記への対応状況																											
備考																												
関連する過去のレビューシートの事業番号																												
平成23年度																												
平成24年度																												
平成25年度																												
平成26年度																												
平成27年度																												
平成28年度																												
平成29年度																												
平成30年度																												
令和元年度																												
令和2年度	消費者庁			新02			0002																					
令和3年度	2021	消費		20	0016																							
令和4年度	2022	消費		21	0014																							

資金の流れ
(資金の受け取り先が
何を行っているかにつ
いて補足する)
(単位：百万円)



